

# 保 育 あ き た 瓦 版

第59号 令和3年8月 秋田県保育協議会 広報委員会



## 新体制になったの抱負

秋田県保育協議会 会長 大友 潤一

秋田県保育協議会会長として、この原稿を書くことになるとは全く思いもしていませんでした。秋田県民間保育協議会会長代行として、みなさんの御協力を頂きながらなんとか一年舵取りを終え、会長として気を引き締め直してたところだったのですが、よもや両方の会の長になるとは夢にも思いませんでした。前任の川嶋先生から秋田県保育協議会のみならず、秋田の保育界の将来像についてのご意見を伺い、自分が導く人になれるのか、たくさんある課題に立ち向かえるのか、次世代にどういう形でバトンを渡せるのか、私が大役を引き受けて良いのか、悩みに悩みました。秋田県民間保育協議会の役員のみなさんにも相談し、一緒に頑張ろうと背中を押してくれたことが私を決断させてくれました。今もその仲間たちが大きな力となり、私に力を貸してくれて、大きな大きな目標に向かい、少しずつではありますが確実に前に歩を進めています。大きな大きな目標、それは組織の一本化、シンプル化、スリム化。現状、秋田県の組織は他県とは違い、非常に複雑な構造になっています。県内の会員からも「組織の事が良く分からない」「動きが見えない」といった声が聞こえてきます。会員園に利益を齎す組織でなければならないはずが、そもそも組織自体をよく理解してもらっていない状態では話になりません。また、ある公立の園長先生から「公立園はやれることも使えるお金も限られていて、やりたいことが出来ない。県の組織の力を貸していただき、子どもたちにもっともっというんなことをしてあげたい」そう言ったお話を頂きました。民間施設に居るから様々な経験が出来る、いろんな保育を受けれる。公立だから少しの経験しかできない、限られた条件の中での保育しか受けられない。そんな馬鹿な話はありません。目の前の子どもたちは、みんな平等に最高の保育を受ける権利があるはずです。一本化して公立園のみなさん一人一人が思い描く保育をしてほしい、そのお手伝いが出来ればとも考えています。今も多くの仲間と一緒に頑張り続けていますが、分かりやすい組織にすることにより、更に組織活動に参加しようと思ってくれる「仲間」が増えることも狙いの一つです。私自身は能力は無いのですが、唯一の能力は能力のある人を自分の周りに集められることだと自負しています。私が知らないだけで、能力のある先生はたくさんいるはずです。一丸となり、秋田県保育協議会を活力のある組織とし、秋田の子どもたちに最善の利益を齎す集団にしていきたいと思います。こんな私ですが、どうぞ御理解と御協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い致します。

# 秋田県保育協議会役員

(令和3・4年度)

顧問	岸 登 (湯沢乳児保育園) 上村清一 (あおぞら幼保連携型認定こども園)		
会長	大友潤一 (やまばと保育園)		
副会長	上村清正 (あおぞらなないろ園)	高橋大成 (沼館保育園)	
	松橋千幸 (白岩小百合保育園)	安藤由美子 (船越保育園)	
監事	藤井みはと (中央保育園) 015-0041	由利本荘市薬師堂字谷地127-3	TEL 0184-23-1313 fax 0184-22-3781
	中島朋美 (寺内保育所) 011-0903	秋田市寺内油田2-5-1	TEL 018-863-6253 fax 018-863-6309
中央	協議員 大友潤一 (民間) 松橋千幸 (公立) 安藤由美子 (保育士会)		

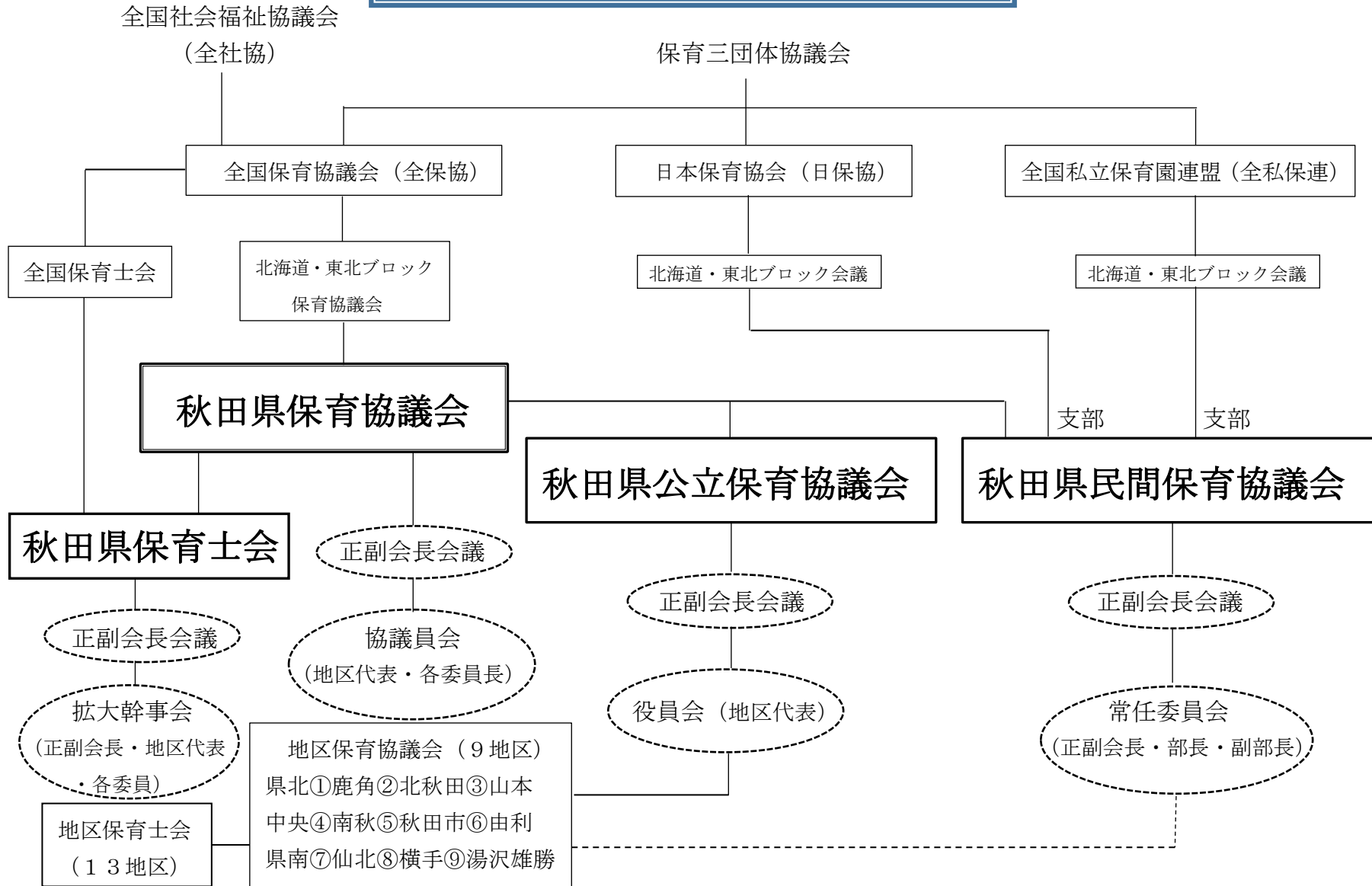
事務局	鈴木文子・矢作理沙 (保協・公立・民間/庶務・会計) 今野利歌子 (保育士会/庶務・会計)
-----	---

# 秋田県保育協議会協議員名簿

(令和3・4年度)

		地区・種別	氏名	役職	施設名	公民	住所・電話(FAX)
地区代表	1	鹿角	阿部明子	会長	大湯保育園	民	018-5421 0186-37-2011 鹿角市十和田大湯字下/湯51-13 0186-37-2081
	2	北秋田	小林純子	会長	東館保育園	公	018-5721 0186-56-2358 大館市比内町独鈷字独鈷11 0186-56-2358
	3	山本	菊池美和子	会長	藤里保育園	公	018-3201 0185-79-2720 藤里町藤琴字三ツ谷脇38-1 0185-79-2823
	4	南秋田	清水幸子	会長	玉ノ池保育園	公	010-0401 0185-47-2020 男鹿市野石字玉ノ池1-483 0185-47-2020
	5	秋田市	澤口勇人	会長	こども園 あきた風の遊育舎	民	011-0945 018-846-6731 秋田市土崎港西3-8-28 018-846-6751
	6	由利	高橋由美子	会長	上川大内保育園	民	018-0903 0184-67-2149 由利本荘市小栗山字横道11 0184-67-2149
	7	仙北	高橋ひとみ	会長	すくすくだけっこ園	民	019-1701 0187-72-2148 大仙市神宮寺字中瀬古川敷31-4 0187-72-2720
	8	横手	遠山一栄	会長	みいりの保育園	民	013-0001 0182-33-2522 横手市杉沢字吉沢382-5 0182-23-7411
	9	湯沢	高橋みのり	会長	みわこども園	民	012-1123 0183-62-1351 羽後町貝沢字拾三本塚9 0183-62-1351
種別代表	10		大友潤一	会長	やまばと保育園	民	010-1606 018-865-0633 秋田市新屋寿町8-69 018-824-8310
	11	民間保育協議会	上村清正	副会長	あおぞらなないろ園	民	010-1417 018-839-7979 秋田市四ツ小屋字中野258 018-829-1574
	12		高橋大成	副会長	沼館保育園	民	013-0208 0182-22-4511 横手市雄物川町沼館字千刈田2 0182-22-4517
	13	公立保育協議会	松橋千幸	会長	白岩小百合保育園	公	014-0302 0187-54-1083 仙北市角館町白岩上西野93-1 0187-54-1083
	14	県保育士会	安藤由美子	会長	船越保育園	公	010-0341 0185-35-3350 男鹿市船越字本町9-1 0185-35-3350
委員会代表	15	研修委員会	田口志織	委員長	南通りすこやか保育園	民	010-0001 018-874-8102 秋田市中通5-10-14 018-874-8103
	16	広報委員会	佐川ひとみ	委員長	ふじ保育園	民	011-0949 018-816-0550 秋田市飯島飯田1-12-40 018-816-0551
	17	保育所運営調査委員会	上村清吾	委員長	あおぞら幼保連携型認定こども園	民	010-1423 018-839-5375 秋田市仁井田字仲谷地284 018-839-5323
	18	障害児保育研究委員会	(休会)	委員長			

# 秋田県保育協議会組織図及び相関図



## 研修委員会



南通りすこやか保育園 田口 志織

### ・今年度計画

- ①令和3年 8月24日(火) 新任保育者研修会
- ②令和3年 10月19日(火) 主任・副主任保育者研修会
- ③令和3年 12月16日(木) マネジメント研修会
- ④令和4年 1月または、2月 園長研修会(未定)

### ・実施した委員会

第一回 日時：6月7日(月) 13時～15時30分 場所：保育協議会会議室

内容：①秋田県保育研究大会. 令和3年度は中止について

②令和3年度. 研修計画の変更について

③8月24日(火) の新任保育者研修会について

④その他

### ・今後の委員会予定

第二回 日時：7月12日(月) 13時30分～ (ZOOMによる会議予定)

内容：①10月19日(火) 主任・副主任保育者研修会について

②その他

### ・委員からのメッセージ

今年度の研修委員会は、秋田県保育協議会副会長の安藤由美子先生のもと、県公保協から2名、県民保協から3名、県保育士会から3名、計8名の先生方で構成され、スタートをきりました。今、はじまったばかりですが、安藤先生や事務局の鈴木さんに色々とお話をいただきながら、進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

不安もたくさんありますが、「自分たちの出来る範囲で。出来るペースで。無理せずに。やらせていただくからには楽しんでやりましょう。」と、研修委員一同、心を一つにしています。現在、年間4回の研修計画をしています。研修の目的である【キャリアアップ】【参加者が研修で得た学びを実際に現場で活かす】ことの出来る研修会になるように取り組んでいきたいです。

最後になりましたが、今後、関係者の皆様のお力を、お借りすることもあると思っておりますが何卒よろしくお願い申し上げます。

秋田県保育協議会 「運営調査委員会」



- ・委員長：上村清吾 あおぞら幼保連携型認定こども園（秋田市）
- ・副委員長：畑山玲子 みどり保育園（由利本荘市）

今年度から新たに運営調査委員会の委員長を務めることとなりました、秋田市のあおぞら幼保連携型認定こども園長の上村清吾と申します。

運営調査委員会では、施設運営に関わる課題や問題を提起するとともに、関わる情報提供や調査等を実施することを目的としており、今年度からは秋田県民間保育協議会の「運営研究部会」と共同して活動を進めていく事となっております。今年度計画としては、現在、保育3団体（全国保育協議会、日本保育協会、全国私立保育園連盟）でも具体的に協議されている『過疎地域の保育問題』を、当県としても県内施設の過疎地保育現状や人口減少に関わる保育課題を共有化するための情報交換会や施設アンケートの実施を委員会活動の中心として進めてまいります。皆様方からの積極的な参画、ご協力をお願いいたします。



## 広報委員会

本年度、広報委員会委員長をさせて頂くこととなりました  
ふじ保育園（秋田市）の佐川ひとみです。よろしくお願い致します。



### 【今年度計画】

- ・「保育あきた」（年1回）及び「保育あきた瓦版」（年2回）の発行
- ・その他の広報に関すること
- ・ホームページの維持、管理

### 【実施した委員会】

第一回 日時：6月17日（木）14時～16時30分

内容：今後の活動「保育あきた瓦版」について

今年度は例年のような研究大会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、瓦版の内容を変更することを話し合う。

結論として、専門委員会の活動計画や6月までの活動実績、委員会からのメッセージなどを寄稿してもらうことにした。

ホームページについて

前年度からの課題だが、今一度誰を対象としたホームページなのかを考えて内容をより興味深いものとすることにした。

具体的なアイデアを募集するとともに、費用を確認する。

### 【今後の活動予定】

三役（委員長・副委員長）会議 日時：7月7日（水）

「保育あきた瓦版」進捗状況確認

全保協会報「ぜんほきょう」原稿依頼先の決定

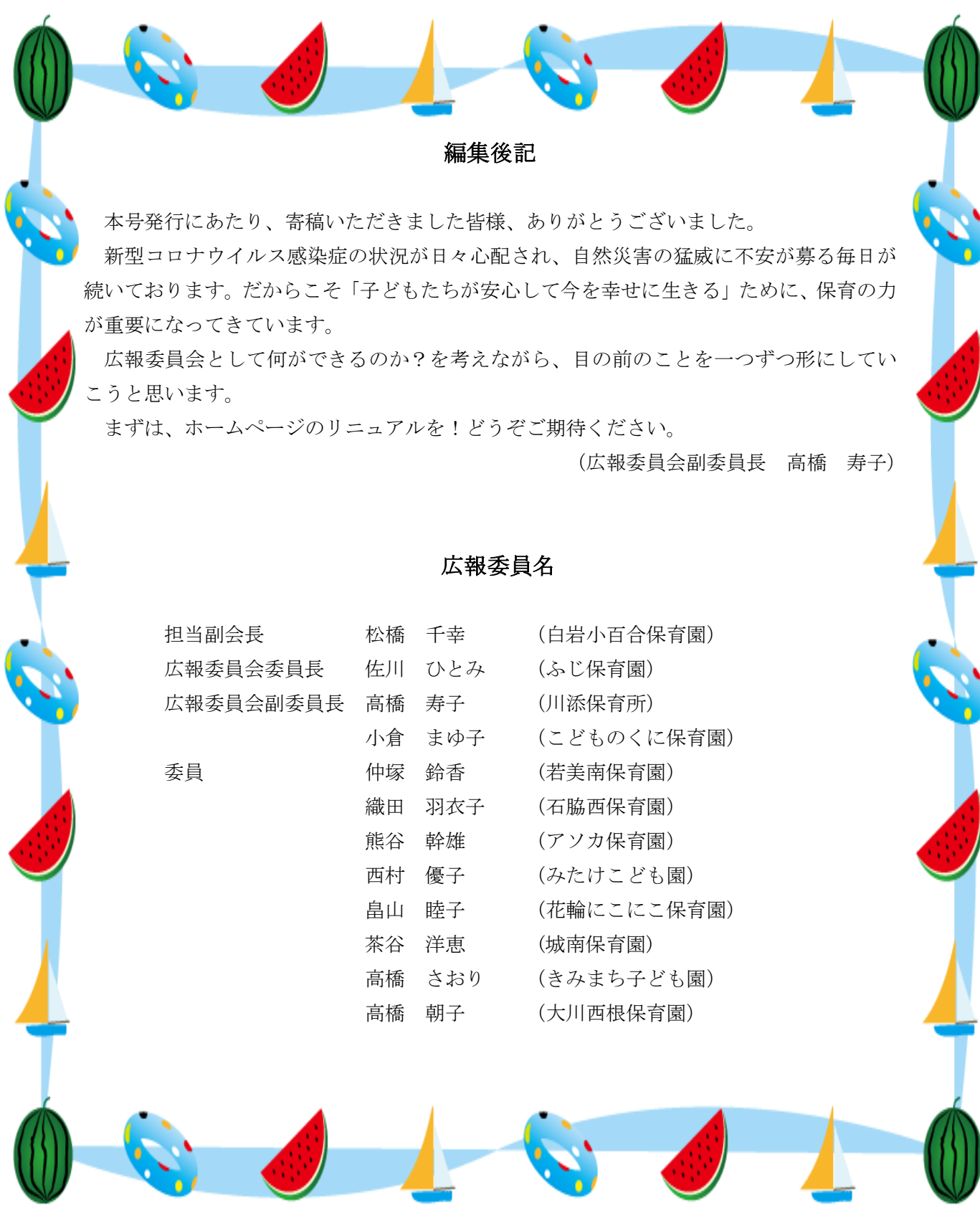
次回会議日程決定

三役（委員長・副委員長）会議 日時：7月20日（火） 15:30～17:30

「保育あきた瓦版」編集会議

### 【委員会からのメッセージ】

無責任にも私自身が専門員会さえよく理解しないまま委員を引き受けてしまったことに大変申し訳なく思いつつ合同委員会に参加し、あろうことか委員長になってしまったときは言葉を失った。また、委員の園長先生方がほとんど初めてということで不安な気持ちが先に立ったが、楽観的に考えると固定観念にとらわれることなく今後の活動を進めることができそうだと感じた。まずは、計画に沿って発行物の準備に取り掛かった。また、昨年度来の課題のホームページの改善だが対象は保育従事者であることを再確認し、より魅力ある内容にするにはどうするかアイデアを募集しながらまとめていく必要があると思った。もしかしたら、任期中には答えが出ないかもしれないが少しでもステップアップできるように広報委員会委員が一つのチームとなって取り組んでいくことができるように活動していきたい。



## 編集後記

本号発行にあたり、寄稿いただきました皆様、ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の状況が日々心配され、自然災害の猛威に不安が募る毎日が続いております。だからこそ「子どもたちが安心して今を幸せに生きる」ために、保育の力が重要になってきています。

広報委員会として何ができるのか？を考えながら、目の前のことを一つずつ形にしていこうと思います。

まずは、ホームページのリニューアルを！どうぞご期待ください。

(広報委員会副委員長 高橋 寿子)

## 広報委員名

担当副会長	松橋 千幸	(白岩小百合保育園)
広報委員会委員長	佐川 ひとみ	(ふじ保育園)
広報委員会副委員長	高橋 寿子	(川添保育所)
委員	小倉 まゆ子	(こどものくに保育園)
	仲塚 鈴香	(若美南保育園)
	織田 羽衣子	(石脇西保育園)
	熊谷 幹雄	(アソカ保育園)
	西村 優子	(みたけこども園)
	畠山 睦子	(花輪にこにこ保育園)
	茶谷 洋恵	(城南保育園)
	高橋 さおり	(きみまち子ども園)
高橋 朝子	(大川西根保育園)	